

平成 27 年度の実施状況について

1 保育等の受け皿整備

(1) 認定こども園・保育所整備

定員の増加状況 (H28. 4. 1時点) ※整備 (補助) に係るもののみ

市町村名	種別・施設数	増加定員 (人)		
		1号	2・3号	計
徳島市	認定こども園 4	45	355	400
阿南市	保育所 1	—	10	10
東みよし町	保育所 1	—	10	10
計		45	375	420

注) 増加定員は、純粋な増員数でなく、近隣の公立保育所廃止に伴う受け皿となっている場合などがあるため、実質的な増員数を記載

【参考】

保育所・認定こども園設置見込み数 (H28. 4. 1時点)

(休止除く)

	保育所			保育所型認定こども園			幼保連携型認定こども園		
	公立	私立	計	公立	私立	計	公立	私立	計
H27. 4. 1	97	84	181	16	1	17	10	3	13
H28. 4. 1	93	81	174	15	1	16	11	12	23
増減の状況	-4	-3	-7	-1	0	-1	1	9	10
増加		2	2	1		1	1	9	10
減少	4	5	9	2		2			0

注) 保育所から認定こども園移行や施設新設など、現時点で県が把握しているもの

(2) 放課後児童クラブ整備

	H27. 4. 1	H28. 3. 31見込	H28. 4. 1見込
施設数	150	152	158

注) 休止クラブ 2 を除く

※増加見込：小松島市 1、阿波市 3、吉野川市 1、三好市 1 計 6 クラブ

2 保育人材の確保対策

(1) 保育フェア

学生を対象に、保育内容や保育の魅力について、保育現場から直接説明を受けられる「保育フェア」を開催

【開催状況】

H27. 7. 30 四国大学 参加者：学生 約400人、事業者 35施設

H27. 10. 5 徳島文理大学 参加者：学生 約230人、事業者 30施設

(2) 職場体験・職場見学 [参考資料 P7]

学生から一般の方までを対象に、県内の保育現場で仕事体験

○保育の職場体験

参加者8名（14歳から66歳）、体験日数1～4日

○保育所見学ツアー

年4回実施、見学施設8施設、参加者21名、

(3) 保育士・保育所支援センターでの就職斡旋

求人数	求職者数	紹介件数	就職件数
435	205	36	30

注) 件数は、H28.2月末時点。

(4) 潜在保育士職場実践訓練事業 [参考資料 P9]

潜在保育士が保育現場での実践的な訓練を受けることにより、保育業務に必要な最新のスキルを習得するとともに、現場感覚を取り戻し、保育現場への就職促進を図る。

訓練申込者	訓練終了者	保育施設で就職	保育現場への就職率
36人	22人	17人	77.3%

注) H28.3.11現在の状況

(5) 潜在保育士研修会 [参考資料 P11]

潜在保育士が職場復帰に必要となる知識や技術について学び、保育士としての再スタートを支援

【開催状況】

H27.7 14人 H27.10 16人 H28.2 23人 合計53人

研修内容：「最新の保育の動向」、「保育実践に必要な知識と技術」、
「保育所見学」

(6) 子育て支援員研修 [参考資料 P13]

保育や子育て支援の仕事に関心を持ち、子育て支援分野の各種事業へ従事することを希望する方を対象に、「子育て支援員」として業務に従事するために必要となる研修を実施

	人数
受講決定者数	326
全科目修了者数	255
地域保育コース	116
地域型保育	58
一時預かり事業	28
ファミサポ事業	30
地域子育て支援コース	103
利用者支援事業・基本型	12
利用者支援事業・特定型	23
地域子育て支援拠点事業	68
放課後児童コース	62
社会的養護コース	26
一部科目修了者	35

※ 1人の受講者が複数コースを修了している場合があるため、各コースの修了者合計と全科目修了者数255名（実人員）とは一致しない。

3 保育等の質の向上対策

(1) 現任保育士研修

保育士等の専門性や保育所の組織性の向上のため、多様なニーズに対応した専門分野別研修や階層別研修を実施

研修名	対象者	回数	参加人数(開催日別)		
階層別研修					
リーダー研修	保育所長、主任保育士	2	78	84	
中堅保育士研修	3年以上主任未満	2	124	135	
新任保育士研修(H27～)	3年未満	2	96	92	
専門分野別研修					
特別支援保育研修	特別支援保育担当者	3	40	63	42
乳幼児担当者研修	乳児保育担当者	1	131		
健康及び安全研修	保育士等	1	104		
保護者支援研修	保育士等	1	97		
食育・アレルギー研修	保育士等	1	85		
保育課程等研修	保育士等	1	123		
給食担当者研修	給食担当者等	1	171		

(2) 保育教諭に対する新規採用者研修

保育士として勤務経験を有する者のうち、新たに保育教諭となった者に対し、新規採用者研修を実施

【開催状況】

年3回実施 参加者26人

(3) 放課後児童支援員認定研修 [参考資料 P17]

放課後児童クラブに従事する「放課後児童支援員」として認定されるために義務づけられている研修の実施

【開催状況】

研修期間：平成27年10月～平成28年2月

6日間の日程で16科目24時間の研修を実施

申込者数：214人（徳島会場119人、三好会場95人）

認定者数（見込）：全科目修了者202人、一部科目修了者8人 ※現在最終確認中

(4) 放課後児童支援員等資質向上研修 [参考資料 P19]

【開催状況】

H28. 2. 28 参加者：初任者 108人、中堅者・リーダー 96人

研修内容：「発達障がいと思われる児童への関わりを考える」

「放課後児童クラブにおける南海トラフ地震への心構えと防災対策」

4 経済的負担の軽減

(1) 多子世帯への保育料無料化

保育所、幼稚園、認定こども園における「第3子以降」の保育料を無料化する補助制度を創設

【実施状況】

23市町村（保育所の場合）（※未実施の1市町村もH28から実施予定）

5 国への政策提言

(1) 5月提言・11月提言 [参考資料 P20]

①少子化対策、子育て支援の充実に必要な財源確保

- ・子ども・子育て支援新制度の本格実施に必要な1兆円超の財源確保
- ・多子世帯の経済的負担軽減（第3子以降の保育料無料化）

②保育人材の確保に向けた制度充実

- ・保育人材を安定的に確保するため、公定価格制度の更なる拡充を図ること
- ・潜在保育士の就職促進を図るための補助制度の充実

③放課後児童クラブの安定的運営に必要な補助制度の拡充

- ・地域性に関わらず、全ての小規模クラブを補助対象とすること

(2) 国の平成28年度予算（平成27年度補正予算）への「反映状況」

①多子世帯等への経済的負担軽減 [参考資料 P24]

- ・年収360万円未満の世帯においては第1子の年齢に関係なく、第2子は半額、第3子以降については無料化
- ・年収360万円未満のひとり親世帯については、第1子の保育料を半額、第2子以降については無料化

②保育人材の確保に向けた制度充実

- ・保育士資格取得のための修学資金貸付の強化や潜在保育士への貸付制度を創設

参 考 资 料

みんな
来てね!

平成27年度



参加費
無料!



保育所見学ツアー

- ◎ 徳島県内の保育施設の見学
☆ 各コース2カ所見学します。
☆ 各日、先着8名になります。
☆ 参加決定の方には、別途通知致します。

集合 : 午前8時30分 徳島駅
出発 : 午前8時40分
解散 : 午後0時30分 徳島駅
☆ 訪問先によって時間は前後します。

開催日と見学先

- A : 平成27年12月19日(土) ・お山保育園 ・ひまわり保育園(八万町)
B : 平成28年 1月16日(土) ・みずほ保育園 ・わかば認定こども園
C : 平成28年 1月23日(土) ・島田おひさま保育園 ・さくら保育園(石井町)
D : 平成28年 1月30日(土) ・川内南アコール保育園 ・きらら保育園

目的

徳島県内の保育施設を見学し、
保育士の仕事についての理解を
深め、円滑な就職に向けた支援
を行います。

内容

1. 保育施設の見学
2. 質疑・応答

参加対象者

徳島県内の保育施設への就職を
希望する、学生・一般求職者
(保育士資格をお持ちの方)など

参加申込

電話・
E-mail または、参加申込書
にご記入の上、FAXにて
お申し込みください。

お問い合わせ
お申し込み先

徳島県社会福祉協議会 福祉人材センター
徳島県保育士・保育所支援センター (担当: 阿部・鈴木)
〒770-0943 徳島市中昭和町1丁目2 県立総合福祉センター3階
TEL: 088-625-2040 FAX: 088-656-1173
E-mail: ainet@tokushakyo.jp

保育所見学ツアー申込書

◎ 徳島県内の保育所を、車でまわる見学会を実施します。
あなたにぴったりの就職先を見つけるきっかけに、ぜひご参加ください。

◎ 電話・E-mail・FAXにてお申し込み下さい。

※ 参加決定者には事前にご案内をお送りします。

ふりがな			<input type="checkbox"/> 女性
氏名			<input type="checkbox"/> 男性
住所	〒		
連絡先	電話 :		
	FAX :		
	E-mail :		
希望日 チェックを入れてください	<input type="checkbox"/> A:12月19日(土)	<input type="checkbox"/> B:1月16日(土)	
	<input type="checkbox"/> C:1月23日(土)	<input type="checkbox"/> D:1月30日(土)	
その他	質問したいことなどがあればお書きください。		

* 御提供いただいた個人情報は本ツアー実施にのみ使用し、その他の目的に利用することはありません。

日程

- A : 平成27年12月19日(土)
①お山保育園(阿南市見能林町)
②ひまわり保育園(徳島市八万町)
- B : 平成28年1月16日(土)
①みずほ保育園(徳島市南昭和町)
②わかば認定こども園(徳島市金沢町)
- C : 平成28年1月23日(土)
①島田おひさま保育園(徳島市国府町)
②さくら保育園(名西郡石井町)
- D : 平成28年1月30日(土)
①川内南アコール保育園(徳島市川内町)
②きらら保育園(板野郡松茂町中喜来)

《スケジュール》

8:30	徳島駅集合
8:40	徳島駅出発
9:00~10:30	①番目の施設
10:30~12:00	②番目の施設
12:30	徳島駅解散

☆訪問先によって時間は前後します。

☆ 各日8名様、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

〒770-0943 徳島市中昭和町1丁目2番地 徳島県立総合福祉センター3階
徳島県社会福祉協議会 福祉人材センター アイネット
徳島県保育士・保育所支援センター 担当 : 阿部・鈴木
電話:088-625-2040 Fax:088-656-1173
E-mail : ainet@tokushakyo.jp

あなたの資格を
保育の現場に
いかしませんか?



今年度最後のご案内です!

勤務日数・時間
ともに希望に応じた
設定ができます!

未経験・ブランクの
不安を解消します!

実施訓練 対象者

保育士資格を有する県内在住者、または県内での就職希望者

※概ね過去10年間、保育士としての勤務経験が以下に該当する方

- ・勤務経験がない、または1年未満である方
- ・勤務経験が1年以上で、離職して現在まで1年以上経過している方

実施訓練 の概要

訓練の他に
研修も実施します

- ①雇用期間 希望に応じて1~3ヶ月
- ②勤務形態 フルタイム勤務の他、パート勤務も可能です
- ③給 与 フルタイムは月額14万5千円(交通費支給有り)
(パートは勤務日数・時間数によります)
- ④訓練内容 保育現場に慣れるため、保育補助として勤務します
- ⑤訓練施設 県内の保育所、認定こども園、児童養護施設等
(訓練可能施設:県下全域157施設(平成27年10月時点))
- ⑥募集期間 平成27年12月28日まで(期間終了後は応相談)
- ⑦訓練期間 平成27年度内に終了します

申込方法 → 裏面のアイネット求職票(潜在保育士職場実践訓練申込書)にご記入の上、お申し込み
お気軽にお問い合わせください。 ください。福祉人材センターのホームページからもお申込みができます。

アイネットは福祉の就職相談室です。福祉の仕事に就きたい方に求人情報などを無料で提供しています。お気軽にご相談ください。

社会福祉法人
徳島県社会福祉協議会

徳島県福祉人材センター
徳島県保育士・保育所支援センター

TEL.088-625-2040 FAX.088-656-1173 ●URL <http://www.e-fukushi.jp/ainet/>

〒770-0943 徳島市中昭和町1-2 県立総合福祉センター3F

TEL.088-625-2040 FAX.088-656-1173 E-mail:ainet@tokushakyo.jp

受付時間/月曜~金曜、8:30~12:00、13:00~17:00(土・日・祝日は休み)



徳島県福祉人材センター

アイネット



携帯サイトからも
アクセスできます

アイネット求職票 (潜在保育士職場実践訓練申込書)

アイネット 記入欄	受付年月日	登録証番号	担当者	求職票番号
	年 月 日			—

◆求職者情報

フリガナ	
氏名	
生年月日	西暦 年 月 日
年齢・性別	年齢()歳 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
住所	〒
TEL	() -
携帯電話	- -
メールアドレス	
卒業区分	<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 在学中(年 月卒業見込み)
最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 高専 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 専修学校 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 各種学校 <input type="checkbox"/> 中学 <input type="checkbox"/> その他()

◆就職希望情報

就職希望時期	<input type="checkbox"/> すぐにでも就職したい <input type="checkbox"/> 就職は少し先(将来)でもよい <input type="checkbox"/> 良い職場が見つかったら就職したい <input type="checkbox"/> その他
希望分野 (第1希望は記入必須)	第1希望() 第2希望() 第3希望() 第4希望() 1. 認可保育所 2. 認定こども園 3. 児童養護施設 4. 乳児院 5. その他
希望賃金	月給の場合()円以上 日給の場合()円以上 時給の場合()円以上 年俸の場合()円以上
希望雇用形態	1. 正職員 2. 常勤(正職員以外) 3. 非常勤・パート 4. 不問
夜勤・宿直 (児童養護施設・乳児院)	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 一部可 <input type="checkbox"/> できれば不可 <input type="checkbox"/> 不可
希望地域 (第1希望は記入必須)	第1希望() 第2希望() 第3希望() 第4希望() 1. 中央(徳島市・名西郡・名東郡・勝浦郡) 2. 北部(鳴門市・板野郡) 3. 南部(小松島市・阿南市・那賀郡・海部郡) 4. 西部(吉野川市・阿波市などの県西部) 5. 県外 6. 不問

◆資格情報

取得見込みを記入してください。記入は、「見込み」を	福祉関係資格	保育士
	一般資格	

◆潜在保育士職場実践訓練を希望される方は必ずご記入下さい。

過去10年間の保育士としての職歴	保育士職歴	年	ヶ月
	離職後現在まで	年	ヶ月
希望する訓練期間	<input type="checkbox"/> 1ヶ月	<input type="checkbox"/> 2ヶ月	<input type="checkbox"/> 3ヶ月

備考	
----	--

* すでに登録されている方も、訓練参加希望の場合はご記入をお願いします。

* 求職票に掲載された個人情報はアイネットの行う職業紹介事業に限り利用させていただきます。

平成27年度 第3期

保育士再スタート支援研修会

日 時 平成28年2月6日(土)・20日(土)
9:30~16:00

会 場 四国大学U館 2階 256室

徳島県保育士・保育所支援センター

日程

日程	時間	内容
1 日 目	9:30~9:45	『オリエンテーション』
	9:45~10:45	『最新の保育の動向について』 講師 谷川 裕稔 氏 ①子ども・子育て支援新制度、保育を取り巻く情勢について
	10:45~11:00	休憩
	11:00~12:00	『保育実践に必要な知識と技術①』 講師 兼間 和美 氏 ①乳幼児の発達
	12:00~13:00	休憩
	13:00~16:00	『保育実践に必要な知識と技術②』 講師 兼間 和美 氏 ①子どもの病気とケガの対応・救命救急 ②子どもの感染症・食事と栄養 ③安全の確保とリスクマネジメントなど
2 日 目	9:00~9:15	『集合・受付』
	9:15~9:30	『移動』 各施設へバスで移動（バスは事務局で御用意します）
	9:30~11:40	『保育所見学』 講師 富田 喜代子 氏 保育施設・保育実践を見学
	11:40~12:00	『移動』 集合場所へ移動
	12:00~13:00	休憩
	13:00~15:00	『保育実践に必要な知識と技術③』 講師 中村 真理子 氏 ・ 勝浦 美和 氏 保育実技（絵本の読み聞かせ、手遊びうた、工作など）
	15:00~15:15	休憩
	15:15~16:00	『研修振り返り』 講師 富田 喜代子 氏 意見交換、アンケート記入

※12:00~13:00 昼食・休憩

子育て支援員研修 始まります!!

あなたの育児経験や
お仕事経験
活かしてみませんか!



「子育て支援員」研修について

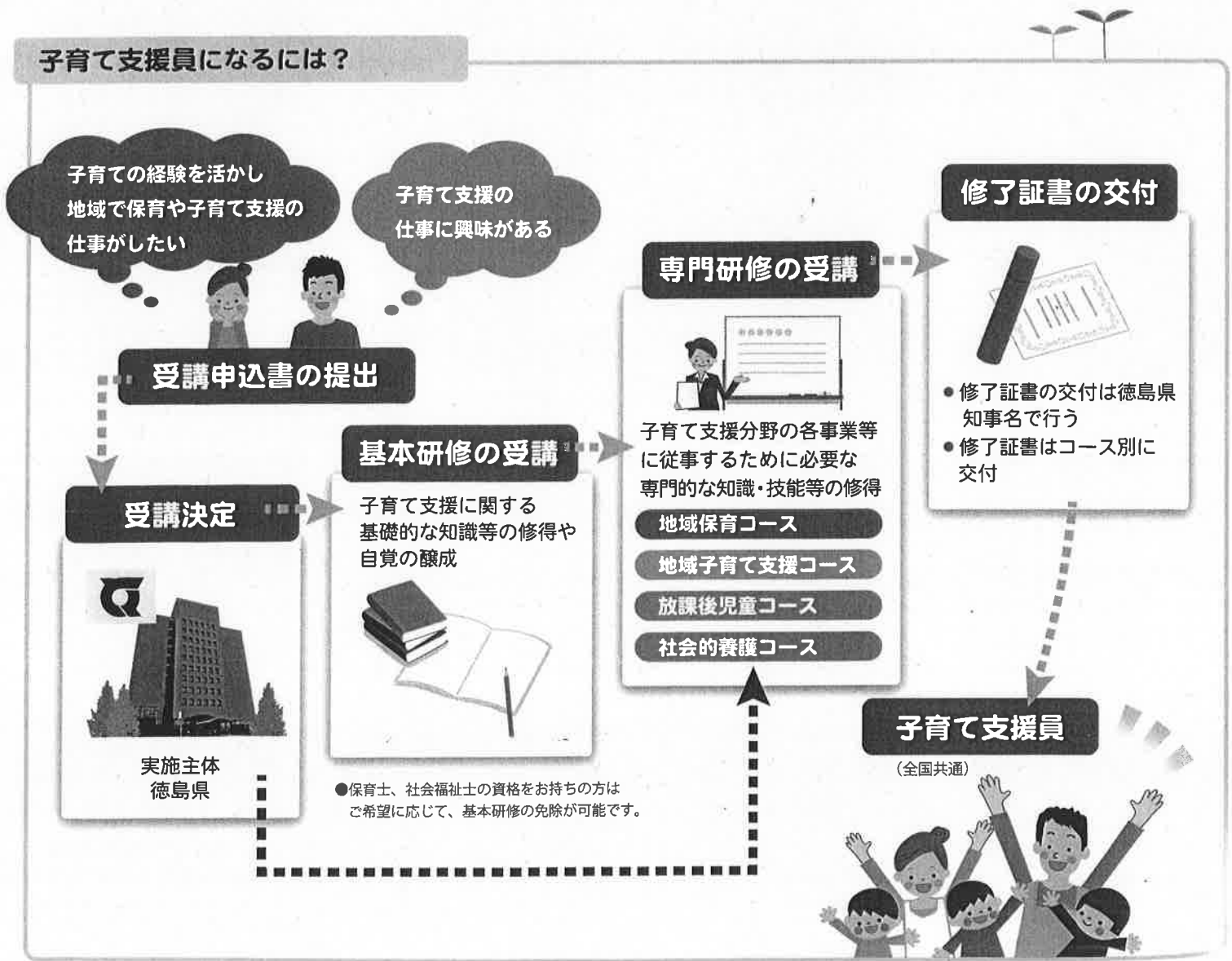
なぜ子育て支援員が必要なの？

平成27年4月から、「子ども・子育て支援新制度」がスタートし、小規模保育、家庭的保育等の地域型保育や、地域子ども・子育て支援事業等の担い手となる人材を確保する必要性が増えています。そこで、地域において**保育や子育て支援等の仕事に関心を持ち、保育や子育て支援分野の各事業等に従事することを希望する方、または従事している方**を対象として、必要な知識や技能等を修得した「**子育て支援員**」を養成する研修を実施することになりました。

子育て支援員って何？

都道府県または市町村が実施する研修（「**基本研修**」および「**専門研修**」）を修了し、保育や子育て支援分野の各事業等に従事する上で、必要な知識や技術等を修得したと認められる方のことです。
（公財）徳島県勤労者福祉ネットワークでは、徳島県より委託を受けて「**徳島県子育て支援員研修**」を実施し、徳島県が本研修の修了者を、**全国で通用する「子育て支援員」として認定**します。

子育て支援員になるには？





どんなコースがあるの？

●コースの種類と概要

地域保育 コース

「子ども・子育て支援新制度」によって地域型保育として位置づけられた小規模保育や家庭的保育（保育ママ）、事業所内保育、一時預かりの保育従事者等や、ファミリー・サポート・センターで提供会員として勤務する方向けのコースです。このほか、認定外保育施設の保育従事者や保育所の補助的職員等として勤務する方にもおすすめのコースです。

地域子育て支援 コース

地域子育て支援拠点（公共施設等の身近な場所で子育て中の親子の交流や育児相談、育児に関する情報提供を行う場）や、利用者支援事業（市町村窓口等で利用者支援を実施）で勤務する方向けのコースです。

放課後児童 コース

放課後児童クラブ（保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、放課後等に適切な遊びや生活の場を提供する場）に従事する放課後児童支援員の補助者として、勤務する方向けのコースです。

社会的養護 コース

社会的養護（保護者のいない児童や、保護者に監護させることが適当でない児童を、公的責任で社会的に養育・保護し、養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行うこと）における補助的な支援者として、児童養護施設等で勤務する方向けのコースです。

●研修の体系

分野	事業内容	基本研修	専門研修
地域保育 コース	小規模保育事業 (保育従事者)	8科目・ 8時間	6科目・ 6時間 +2日
	家庭的保育事業 (家庭的保育補助者)		
	事業所内保育事業 (保育従事者)		
	一時預かり事業 (保育従事者)		
	ファミリー・サポート・センター (提供会員)		
地域子育て支援 コース	利用者支援事業・基本型 (専任職員)	9科目・ 16時間 +1日	
	利用者支援事業・特定型 (専任職員)	5科目・ 5.5時間	
	地域子育て支援拠点事業 (専任職員)	6科目・ 6時間	
放課後児童 コース	放課後児童クラブ (補助員)	6科目・ 9時間	
社会的養護 コース	乳児院・児童擁護施設等 (補助的職員)	9科目・ 11時間	

注1) は研修が従事要件となっている事業。は研修の受講が推奨されている事業。上記は主な従事先であり、従事できる事業・施設はこれらに限られません。

注2) 専門研修の「+2日」および「+1日」とは、見学実習の日数を表しています。

注3) 利用者支援事業・基本型の専門研修には、事前学習（8時間相当）が含まれています。

研修日程

基本研修

研修名	日程	時間	定員	場所
基本研修A	10月31日(土)	10:00～15:10	75	徳島県立図書館集会室1
	11月1日(日)	10:00～15:30		徳島県立図書館集会室1
基本研修B	11月6日(金)	10:00～15:10	75	アスティとくしま第2会議室
	11月9日(月)	10:00～15:30		アスティとくしま第3会議室
基本研修C	11月25日(水)	10:00～15:10	75	フレアとくしま研修室1・2
	11月30日(月)	10:00～15:30		フレアとくしま研修室1・2

専門研修

研修名	日程	時間	定員	場所		
地域保育コース	共通 A	11月18日(水)	9:30～15:10	65	アスティとくしま第5会議室	
		11月19日(木)	9:30～15:00		アスティとくしま第5会議室	
		11月24日(火)	9:30～15:40		フレアとくしま研修室1・2	
	共通 B	1月20日(水)	9:30～15:10	65	フレアとくしま研修室1・2	
		1月21日(木)	9:30～15:00		フレアとくしま研修室1・2	
		1月25日(月)	9:30～15:40		ふれあい健康館第2会議室	
	選択	地域型保育A	12月2日(水)	9:15～16:30	20	フレアとくしま研修室1
			12/3・4, 12/7・8	2日間(終日)		実習(各保育園)
		地域型保育B	1月27日(水)	9:15～16:30	20	フレアとくしま研修室1
			1/28・29, 2/1・2	2日間(終日)		実習(各保育園)
		一時預かり事業A	12月1日(火)	9:15～16:40	20	フレアとくしま研修室1
			12/2・3, 12/4・7	2日間(終日)		実習(各保育園)
一時預かり事業B		1月26日(火)	9:15～16:40	20	フレアとくしま研修室1	
		1/27・28, 1/29・2/1	2日間(終日)		実習(各保育園)	
ファミサポ事業A	11月5日(木)	10:00～12:00	15	アエルワ(阿波市)		
	11月13日(金)	9:30～15:00		アエルワ(阿波市)		
ファミサポ事業B	12月21日(月)	10:00～15:40	15	中央テクノスクール訓練棟		
	12月22日(火)	10:00～12:00		中央テクノスクール訓練棟		
ファミサポ事業C	2月8日(月)	10:00～12:00	15	フレアとくしま研修室1		
	2月9日(火)	9:30～15:00		フレアとくしま研修室1		
地域子育て支援コース	利用者支援事業・特定型	11月4日(水)	9:30～16:30	15	中央テクノスクール訓練棟	
	利用者支援事業・基本型	12月7日(月)	10:00～15:40	15	フレアとくしま研修室1	
		12月8日(火)	10:00～15:10		フレアとくしま研修室1	
地域子育て支援拠点事業	12月14日(月)	9:15～16:20	15	フレアとくしま研修室1		
放課後児童コースA	11月15日(日)	9:15～16:20	30	(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク大会議室		
	11月16日(月)	9:15～12:25		アスティとくしま第2会議室		
放課後児童コースB	1月24日(日)	9:15～16:20	30	フレアとくしま研修室1		
	1月25日(月)	9:15～12:25		ふれあい健康館第4会議室		
社会的養護コース	11月11日(水)	9:30～16:20	30	フレアとくしま研修室1		
	11月13日(金)	9:30～16:00		アスティとくしま第2会議室		

※地域保育コース(共通)については、A・Bいずれかの日程でやむを得ず受講できなかった方に対して、一部補講があります。

※地域保育コース(地域型保育および一時預かり事業)は講義のほかに見学実習があります。各自指定された事業所(保育所等)で2日間(8:30～17:00)実施します。また、すでに保育所等で勤務されている方に関しても見学実習は必要となります。その場合、従事している事業所とは別の事業所で実施します。

なお、見学実習前に健康診断等を各自で受けていただき、結果報告書の提出をお願いする場合がありますのでご了承ください。

※地域子育て支援コース(利用者支援事業・基本型)は事前調査として課題があります。

平成27年度放課後児童支援員認定資格研修開催日程

<徳島会場>

会場：徳島大学工学部 共通講義棟 K210 〒770-8506 徳島市南常三島町2-1

時間割	10/25(日)	11/8(日)	11/29(日)	1/10(日)	1/24(日)	2/7(日)
10:00~10:30	が'イ'ンス					
10:30~12:00	1-①	2-④	2-⑥	3-⑨		
13:00~14:30	1-②	2-⑤	2-⑦	5-⑬	4-⑪	6-⑮
14:40~16:10	1-③	3-⑧	3-⑩	5-⑭	4-⑫	6-⑯
16:10~16:30						が'イ'ンス

<三好会場>

会場：三好市井川ふるさと交流センター ホール 〒779-4802 三好市井川町岡野前64

時間割	10/4(日)	11/1(日)	11/15(日)	12/6(日)	1/17(日)	2/21(日)
10:00~10:30	が'イ'ンス					
10:30~12:00	1-①	2-④	2-⑥	3-⑨		
13:00~14:30	1-②	2-⑤	2-⑦	5-⑬	4-⑪	6-⑮
14:40~16:10	1-③	3-⑧	3-⑩	5-⑭	4-⑫	6-⑯
16:10~16:30						が'イ'ンス

1. 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の理解 【4. 5時間】
1-① 放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容
1-② 放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護
1-③ 子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ
2. 子どもを理解するための基礎知識 【6時間】
2-④ 子どもの発達理解
2-⑤ 児童期（6歳～12歳）の生活と発達
2-⑥ 障害のある子どもの理解
2-⑦ 特に配慮を必要とする子どもの理解
3. 放課後児童クラブにおける子どもの育成支援 【4. 5時間】
3-⑧ 放課後児童クラブに通う子どもの育成支援
3-⑨ 子どもの遊びの理解と支援
3-⑩ 障害のある子どもの育成支援
4. 放課後児童クラブにおける保護者・学校・地域との連携・協力 【3時間】
4-⑪ 保護者との連携・協力と相談支援
4-⑫ 学校・地域との連携
5. 放課後児童クラブにおける安全・安心への対応 【3時間】
5-⑬ 子どもの生活面における対応
5-⑭ 安全対策・緊急時対応
6. 放課後児童支援員として求められる役割・機能 【3時間】
6-⑮ 放課後児童支援員の仕事内容
6-⑯ 放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守

平成27年度放課後児童支援員等資質向上研修会実施要綱

1 目的 放課後児童健全育成事業を実施する上で、子どもたちの健康や安全管理に十分気を配り、それぞれの成長段階に応じた育成支援を行う放課後児童支援員等や関係者の質の向上を図ることを目的とする。

2 実施方法 講義・実践形式

3 主催 徳島県、徳島県学童保育連絡協議会、徳島市学童保育連絡協議会指導員部会

4 対象者 放課後児童支援員、補助員、保護者、地域運営委員、行政担当者等

5 日時 平成28年2月28日（日） 午前10時から午後3時まで

6 会場 ふれあい健康館（徳島市沖浜東2丁目16番地）

7 内容

[午前の部（午前10時から12時まで）] ※初任者（経験年数5年未満）向け研修

研修1 講演内容 <障がい児対応関係>

講師 上岡 義典 氏（徳島大学大学院教授）

研修2 講演内容 <防災対策関係>

講師 三上 卓 氏（徳島大学環境防災研究センター特任准教授）

[午後の部（午後1時から3時まで）] ※中堅者・リーダー（経験年数5年以上）向け研修

研修1 講演内容 <障がい児対応関係>

講師 上岡 義典 氏（徳島大学大学院教授）

研修2 講演内容 <防災対策関係>

講師 三上 卓 氏（徳島大学環境防災研究センター特任准教授）

8 日程 9:30 10:00 12:00 13:00 15:00

受付	午前の部	昼食・ 午後受付	午後の部
----	------	-------------	------

46 安心して子どもを生み育てることができる社会の実現に向けた対応について

主管省庁（内閣官房，内閣府，文部科学省初等中等教育局，厚生労働省雇用均等・児童家庭局）

【現状と課題】

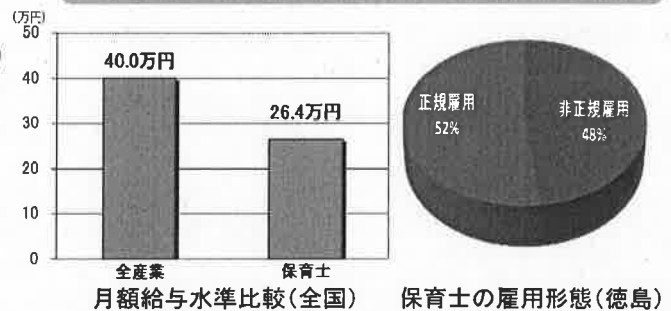
直面する課題

- 子育て家庭においては、保育・教育費の負担感が大きい。
- 保育士の給与水準については、一定の改善が図られたが、他の職種に比べて依然低く、非正規雇用も多いため、安定的確保にはつながりにくい。
- 保育所では、発達障がい児やアレルギー等を持つ子どもへのケア，児童虐待への対応など，高度な専門性を求められており，保育士への負担が大きい。
- 民営の放課後児童クラブでは，会計処理や労務管理などに不慣れな保護者等が苦勞しながら運営している。

子育て家庭では保育料等の負担が大きい！



保育士は、給与水準が他の職種に比べ依然低く、非正規雇用も多い！



保育所では専門的な対応が求められている！



民営の放課後児童クラブでは保護者、支援員が不慣れな運営に苦勞している！



【政権与党の政策方針】

《平成27年度国予算の内容》

- ◇ 子ども・子育て支援新制度の実施等 5,127億円（内閣府）
- ◇ 待機児童解消等の推進など保育の充実 892億円（厚生労働省）

《まち・ひと・しごと創生総合戦略》（P41, P42）

- ◇ 「少子化社会対策大綱」と連携した結婚・妊娠・出産・子育ての各段階に対応した総合的な少子化対策の推進
- ◇ 子ども・子育て支援の充実

《自由民主党 政策集2014 J-ファイル》（P53～P54, No.204～No.206）

- ◇ 子ども・子育て支援新制度の着実な実施
- ◇ 待機児童の解消に向けた取組みを加速化
- ◇ 妊娠から子育てまで切れ目のない家族支援

県担当課名 次世代育成・青少年課，総務課，学校政策課
 関係法令等 子ども・子育て支援法，就学前の子どもに関する教育，保育等の総合的な提供の推進に関する法律，子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育，保育等の総合的な提供の推進に関する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律

【課題解決への方向性と処方箋】

方向性（処方箋）

- 結婚、妊娠・出産、育児に渡る切れ目のない少子化対策を地方が創意工夫しながら安定的に実施するための財政支援が必要である。
- 保育所や放課後児童クラブにおける質の向上を図るため、財政支援の充実が必要である。

一歩先を見据えた本県独自の少子化対策

- ① 県単独で「少子化対策緊急強化基金」を創設（平成26年度 10億円）
 - ・地域の婚活イベントや男性不妊治療、過疎地域の子育て支援施策を充実
- ② 多子世帯の保育料について独自の負担軽減措置
 - ・単独入所の第3子以降の3歳未満児に係る保育料を1/2減額
 - ・県内で約半数の市町村が独自に保育料を無料化
- ③ 潜在保育士の職場復帰を積極的に推進
 - ・潜在保育士を保育所等で有期雇用した上で、保育現場での実践訓練(OJT)を実施
- ④ 国の補助基準を満たさない放課後児童クラブへの支援
 - ・小規模(9人以下)の放課後児童クラブに対する運営費支援

保育士確保の徳島モデル

平成28年度政府予算編成に向けて

【徳島発の政策提言】

具体的内容

提言① 少子化対策、子育て支援の充実に必要な財源確保

- ・ 地域の実情に応じた少子化対策の強化や子育て支援の充実に必要となる財源を確実に確保すること。
 - ◆ 「地域少子化対策強化交付金」の恒久化
 - ◆ 子ども・子育て支援新制度の本格実施に必要な1兆円超の財源の確保
 - ◆ 多子世帯の経済的負担軽減（第3子以降の保育料無料化等）

提言② 保育人材の確保に向けた制度充実

- ・ 保育人材を安定的に確保するため、公定価格制度の更なる拡充を図ること。
 - ◆ 保育士の更なる処遇改善及び定年までの長期勤続によるキャリアアップを前提とした公定価格水準の設定
 - ◆ 保育所への専門的サポート体制を確立するための加算創設
- ・ 潜在保育士の就職促進を図るため、保育所等での有期雇用による実践訓練(OJT)に対する補助制度の創設

提言③ 放課後児童クラブの安定的運営に必要な補助制度の拡充

- ・ 地域性に関わらず、全ての小規模クラブを補助対象とすること。
- ・ 開所時間の延長に必要な全ての経費を補助対象とすること。
- ・ 民営の放課後児童クラブにおいて、地域人材を活用して会計処理、労務管理等を行うことにより安定的な運営が可能となるよう、補助制度の拡充を図ること。

将来像

安心して子どもを産み育てることができる社会の実現！



(ア)① (イ) (ウ)一部新規

安心して子どもを生み育てることができる社会の実現に向けた対応について

主管省庁（内閣官房，内閣府，文部科学省初等中等教育局，厚生労働省雇用均等・児童家庭局）

【現状と課題】

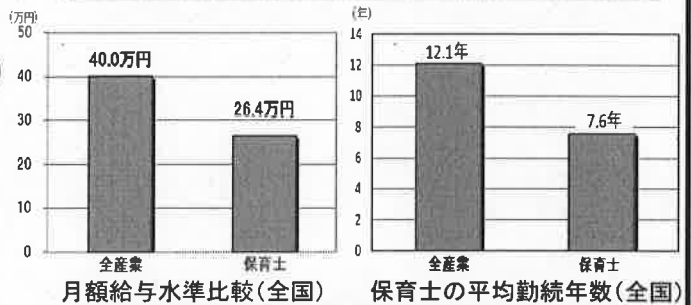
直面する課題

- 子育て家庭においては、保育・教育費の負担感が大きい。
- 保育士の給与水準については、一定の改善が図られたが、他の職種に比べて依然低く、離職も多いため、保育人材の安定的確保が難しい。
- 保育所では、発達障がい児やアレルギー等を持つ子どもへのケア，児童虐待への対応など，高度な専門性を求められており，保育士への負担が大きい。
- ひとり親家庭では，所得水準が低く，児童扶養手当をはじめ，生活支援を望む声が多い。

子育て家庭では保育料等の負担が大きい！



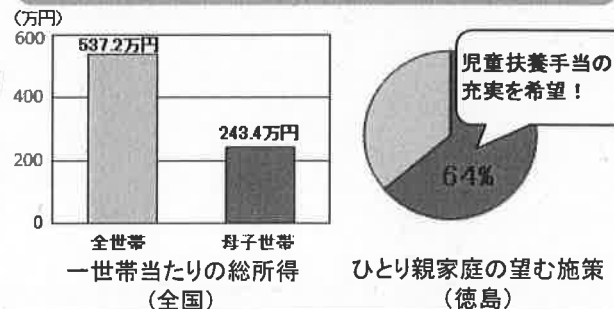
保育士は、給与水準が他の職種に比べ



保育所では専門的な対応が求められている！



ひとり親家庭では、所得水準が低く、児童扶養手当の充実を望む声が多い！



【政権与党の政策方針】

《平成28年度概算要求の状況》

- ◇ 少子化対策の総合的な推進等 29億円（内閣府）
- ◇ 保育の量拡大を支える保育士の確保 92億円（厚生労働省）
- ◇ 子どもの貧困対策とひとり親家庭対策の推進 1,979億円（厚生労働省）

《まち・ひと・しごと創生基本方針2015》（P28）

- ◇ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
 - ・ 結婚，妊娠・出産，子育ての各段階に応じ，きめ細かな対策を総合的に推進することが必要である。

《自由民主党 政策集2014 J-ファイル》（P53～P54，No.204～No.206）

- ◇ 子ども・子育て支援新制度の着実な実施
- ◇ 待機児童の解消に向けた取組みを加速化
- ◇ 妊娠から子育てまで切れ目のない家族支援

県担当課名 次世代育成・青少年課，総務課，学校政策課
 関係法令等 子ども・子育て支援法，子どもの貧困対策の推進に関する法律

【課題解決への方向性と処方箋】

方向性（処方箋）

- 結婚、妊娠・出産、育児に渡る切れ目のない少子化対策を地方が創意工夫しながら安定的に実施するための財政支援が必要である。
- 待機児童の早期解消や保育の質向上を実現するためには、保育人材の安定的確保に向けた財政支援の充実が必要である。
- 子どもの将来が、その生まれ育った環境によって左右されることのないよう、貧困の世代間連鎖の解消に向けた支援の充実が必要である。

一歩先を見据えた本県独自の施策

- ① 県単独で「少子化対策緊急強化基金」を創設（平成26年度 10億円）
 - ・地域の婚活イベントや男性不妊治療、過疎地域の子育て支援施策を充実
- ② 多子世帯の保育料について独自の負担軽減措置（平成27年6月補正）
 - ・保育所、幼稚園等における「第3子以降の保育料を無料化」 **保育士確保の徳島モデル**
- ③ 潜在保育士の職場復帰を積極的に推進
 - ・潜在保育士を保育所等で有期雇用した上で、保育現場での実践訓練(OJT)を実施

今後の政府予算編成に向けて

【徳島発の政策提言】

具体的内容

提言① 少子化対策、子育て支援の充実に必要な財源確保

- ・ 地域の実情に応じた少子化対策の強化や子育て支援の充実に必要となる財源を確実に確保すること。
 - ◆ 「地域少子化対策強化交付金」について、地方の創意工夫が活かせるよう運用の弾力化を図ること。
 - ◆ 子ども・子育て支援新制度の本格実施に必要な1兆円超の財源の確保
 - ◆ 多子世帯の経済的負担軽減（第3子以降の保育料無料化等）

提言② 保育人材の確保に向けた制度充実

- ・ 保育人材を安定的に確保するため、公定価格制度の更なる拡充を図ること。
 - ◆ 保育士の更なる処遇改善及び定年までの長期勤続によるキャリアアップを前提とした公定価格水準の設定
 - ◆ 保育所への専門的サポート体制を確立するための加算創設
- ・ 潜在保育士の再就職促進を図るため、補助制度の充実を図ること。

提言③ 子どもの貧困対策の強化に向けた支援充実

- ・ 子どもの貧困対策の強化に向け、ひとり親家庭等の自立促進に必要な支援の充実と財源確保を図ること。
 - ◆ 第2子以降に対する加算額の引上げなど、児童扶養手当の改善
 - ◆ ひとり親家庭の親が、高等学校卒業程度認定試験のための講座や自立支援教育訓練の講座を受講する期間における生活支援

将来像

安心して子どもを産み育てることができる社会の実現！

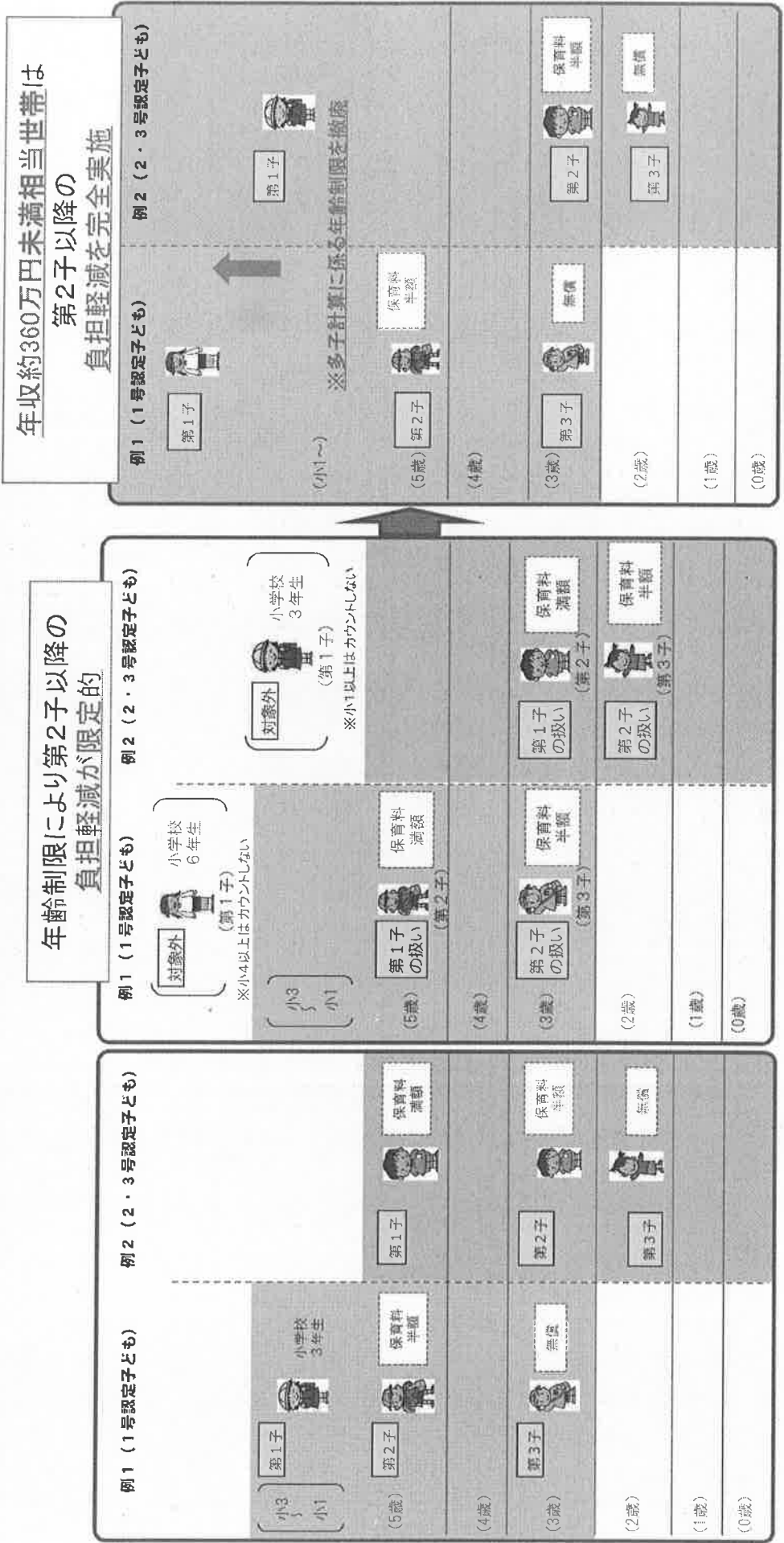


1. 多子世帯の保育料負担軽減について

平成28年度予算(案) 所要額 国費：100億円 (公費：214億円)

●多子世帯の保育料負担軽減

- 年収約360万円未満相当世帯について、現行制度で
 - ・1号認定子どもについては、小学校3年生まで
 - ・2・3号認定子どもについては、小学校就学前まで
 とされている多子計算に係る年齢制限を撤廃し、第2子半額、第3子以降無償化を完全実施。



2. ひとり親世帯等の保育料負担軽減について

平成28年度予算(案)所要額 国費：26億円(公費：54億円)

●年収約360万円未満相当のひとり親世帯等への優遇措置を拡充

⇒ 第1子の保育料を半額、第2子以降の保育料を無償化

(第2階層までのひとり親世帯等については、現行制度において既に第1子より無償)

○1号認定子どもについて

階層区分	現行		現行のひとり親世帯等の負担軽減	
	保護者負担額(月額)		保護者負担額(月額)	
第3階層				
市町村民税所得割課税世帯 77,100円以下 (年収約360万円未満相当)	第1子 16,100円		15,100円(1,000円引き下げ)	
	第2子 8,050円		7,550円(上記の半額)	

負担軽減の拡充	
保護者負担額(月額)	
7,550円(現行負担軽減後の半額)	
0円(無償化)	

○2・3号認定子どもについて

※下記の保護者負担額はすべて3歳以上児の保育標準時間認定の場合

階層区分	現行		現行のひとり親世帯等の負担軽減	
	保護者負担額(月額)		保護者負担額(月額)	
第3階層				
市町村民税所得割課税額 48,600円未満 (年収約330万円未満相当)	第1子 16,500円		15,500円(1,000円引き下げ)	
	第2子 8,250円		7,750円(上記の半額)	
第4階層の一部				
市町村民税所得割課税額 97,000円未満 (年収約470万円未満相当世帯 のうち年収約360万円未満相当世帯)	第1子 27,000円		27,000円(基準額表どおり)	
	第2子 13,500円		13,500円(上記の半額)	

負担軽減の拡充	
保護者負担額(月額)	
7,750円(現行負担軽減後の半額)	
0円(無償化)	
13,500円(基準額表の半額)	
0円(無償化)	